

『デジタル基盤を活用したコロナ禍における困窮外国人支援 ～外国人／地域サポーター・ネットワーク構築事業』

『一般社団法人 JP-MIRAIサービス』の自己紹介

■目的 当法人は、「責任ある外国人労働者受入れプラットフォーム（JP-MIRAI）」が会員団体等の資金を得て協働事業を円滑に実施することを目的とし、その目的に資するため、次の事業を行う。（定款第3条）

- 1 外国人労働者のための相談窓口・救済メカニズム構築運営事業
- 2 外国人のための相談窓口・救済メカニズム構築運営事業
- 3 外国人支援のための基盤構築事業
- 4 その他当法人の目的を達成するために必要な事業

■設立日 2022年3月18日

■事務所 東京都千代田区；（定款第2条） / 千代田区神田三崎町

■役員

代表理事	矢吹 公敏	（東京弁護士会 前会長）
理事	奥山 洋介	（トヨタ自動車 海外労働室長）
理事	宍戸 健一	（独立行政法人 国際協力機構 上級審議役）
理事	釣流 まゆみ	（セブンアンドアイホールディングス執行役員）
監事	藪田 綾子	（株式会社クラン 代表取締役）

■社員 パイロット事業に参加する企業（法人）に入社を勧奨（任意）。経費の負担は無料

■事務局体制

事務局長	青山伸	（トヨタ自動車、非常勤）
事務局長代行	宍戸健一	（JICA、非常勤）
スタッフ	高田順子	（常勤）
スタッフ	長縄美樹	（非常勤）

【背景と経緯】

- 日本国内の外国人労働者の課題解決に向けて、2020年に民間企業・自治体・NPO・学識者・弁護士など多様なステークホルダーが集まり設立された任意団体。
- 外国人労働者を適正に受入れ、「世界の労働者から信頼され、選ばれる日本」となり、包摂的な経済成長と持続的な社会の実現を目指す取組を展開。



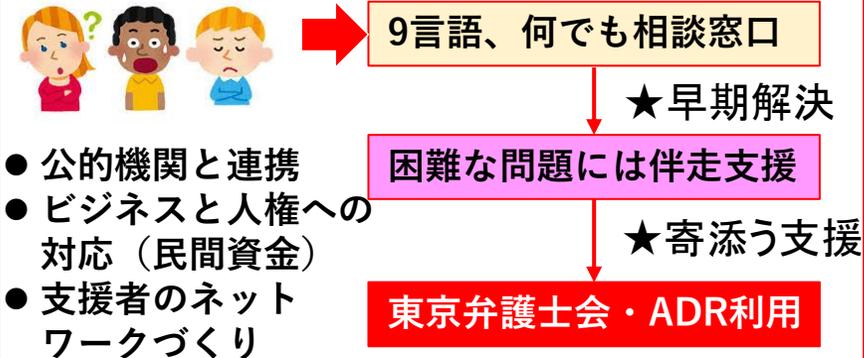
【主な活動】

①外国人労働者向けポータルサイト



- 9言語、正しい情報
- 公的機関との連携
- 海外でも日本での労働の魅力を発信

②外国人労働者向け相談救済メカニズム (2022年5月～；パイロット事業開始)



- ③マルチステークホルダーの勉強会・研究会
- ④コラボ事業（人材確保の取組み、緊急支援）
- ⑤国内及び国際社会へ発信 ほか

【会員】 企業・団体 **472**団体（2022年6月15日現在）

《主な会員》

味の素（株）、（株）アシックス、イオン（株）、住友電気工業（株）、国民生活産業・消費者団体連合会、セブンアンドアイ・ホールディングス（株）、（一社）全国ビルメンテナンス協会、ソフトバンク（株）、帝人（株）、トヨタ自動車（株）、日本繊維産業連盟、（一社）日本惣菜協会、三起商行（株）、群馬県、山梨県、浜松市、神戸市、個人（弁護士、研究者、NPO、学生など）

【事務局】 クレアン/JTB、JICA

JP-MIRAIの主な活動①：JP-MIRAIポータル

～日本での暮らしや就労に役立つ情報提供と、「声」の把握

9言語対応

(やさしい日本語・英・中・ベトナム・タガログ・インドネシア・ミャンマー・ポルトガル・スペイン)

各在留資格に対応



2022年
公開

日本での
暮らし・就労に
役立つ
情報提供

責任のある外国人労働者受け入れプラットフォーム(JP-MIRAI)が運営する外国人向け情報ポータルサイトが、2022年2月ついにスタートします！



外国人にとって
必要な情報をひとつに集約

くらし・仕事・住居・日本で暮らすときに気をつけること・トラブルetc.



9言語対応

日本語・英語・中国語・ベトナム語・タガログ語・インドネシア語・ミャンマー語・ポルトガル語・スペイン語



各在留資格に対応

高度人材・技能実習・特定技能・留学etc.



今後リリース予定
困りごと・相談窓口を設置

※当面、対象者限定



今後リリース予定
スマホアプリにも対応

iOS・Androidスマホアプリの提供でいつでもスムーズにアクセス



アクセスはこちらから

<https://portal.jp-mirai.org/>

【特徴その1】

海外（送出し国）での普及により、日本の魅力や（キャリア形成）、制度や正しい参加方法などについて発信。

【特徴その2】

日本国内では、生活や労働上必要な知識を分かりやすく解説し、公的機関のホームページへ誘導。

【特徴その3】

日常的にアクセスするようなコンテンツの提供（内容・提携先検討中）。外国送金、母語ニュースなど他社サービスとの提携

【特徴その4】

外国人向けデジタル基盤として、各種社会実験の実施（検討中）

- 企業・自治体との協力によるプッシュ型情報提供
- 位置情報を利用した伴走支援パートナー検索・コンタクト
- 諸手続き書類作成アプリ
- 留学生等外国人対象として「ビザ取得が欲しかった！」（仮称）な

本件は、この事業を
具体化したもの！



じゅーびー み ら い あ し す と

JP-MIRAIアシスト

JP-MIRAI(責任ある外国人労働者受入れプラットフォーム)外国人相談窓口



だれでも、
「仕事のこと」「健康のこと」「生活のこと」
「子どもの学校のこと」「行政手続き」など、
なんでも相談することができます。
秘密は守ります。
働いているところに言いません。

毎日9言語対応

英語 English	中国語 中文	スペイン語 Español
ポルトガル語 Português	タガログ語 Tagalog	インドネシア語 Bahasa Indonesia
ミャンマー語 မြန်မာဘာသာ	ベトナム語 Tiếng Việt	やさしい日本語

期間 2022年5月23日から2023年4月30日まで
AM10:00～PM6:00 月曜日～土曜日(日曜日・祝日は休み)

ここから相談



相談したいときは <https://portal.jp-mirai.org/> をご覧ください。
はじめにメールアドレスとパスワードを決めて書いてください。



企業名:
識別コード:

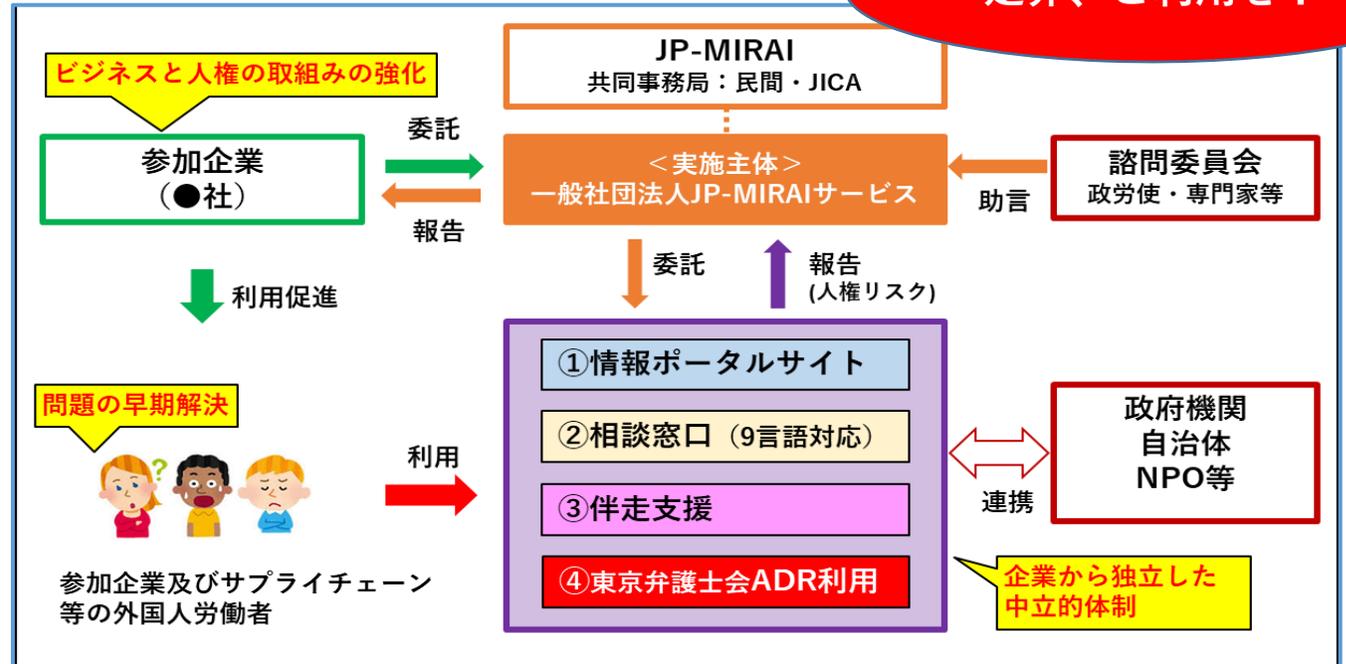
本事業は、一般社団法人JP-MIRAIサービスが参加企業との契約のもと行う事業であり、責任はJP-MIRAIサービスにあります。
*緊急で、電話以外の通信手段がない場合は、0800-080-4086にお電話ください。
JP-MIRAIサービスに関するお問い合わせはinfo@jp-mirai.or.jpまでお願いします。

目的1. 外国人労働者が抱える課題の最小化（早期に解決）する仕組み構築
 ■ 多言語対応、ハードルの低い相談窓口、伴走支援、ADR。中立・対話による解決重視

【JP-MIRAI会員（非営利）向け相談窓口】

← 仕組み構築のためのパイロット事業（2022年5月～1年間）としてスタート
 JP-MIRAI会員の非営利活動として、関連する外国人労働者に紹介・利用が可能

【民間資金による企業向け相談窓口】



目的2. 企業の「ビジネスと人権」の取り組みを支援する

『デジタル基盤を活用したコロナ禍における困窮外国人支援 ～外国人／地域サポーター・ネットワーク構築事業』

プロジェクト目標: ユーザーフレンドリーなデジタル基盤を構築し、外国人及び地域サポーターに呼びかけ、情報提供／研修、登録、マッチングにより、交流促進(信頼醸成)や(引き出されたニーズに対し)必要な支援を行うしくみを構築する。外国人からのいいね！や表彰等によりサポーターのモチベーションアップを図り、究極的には外国人を支援することを文化にすることを旨とする。

取り組み1. 外国人コミュニティ等を通じた支援基盤整備

成果:これまでリーチしづらかったコロナ禍での困窮者外国人約5,000人に情報協定が行われ、必要な場合、相談窓口・伴走支援やサポーター支援が実施される。

活動1-1. コロナ対策特設ページの新設(9言語)

活動1-2. 同胞組織20団体程度及びインフルエンサー(個人)等を通じたJP-MIRAIポータルサイトの活用呼びかけ・登録

利用外国人: 約5,000人(目標)
(ポータルサイト新規登録者)

取り組み2. JP-MIRAI地域サポーターの活躍基盤整備

成果:外国人との交流や支援を希望する潜在的サポーターに研修機会を提供し、JP-MIRAIアプリに登録することによって、外国人とマッチングを行ない、1,000人に活躍の場が提供される。

活動2-1. 外国人／地域サポーターマッチング機能構築

活動2-2. JP-MIRAI等を通じた地域ボランティアの登録呼びかけ・登録(支援条件・内容等)

活動2-3. サポーター事前研修会(リモート)の実施

JP-MIRAI地域サポーター: 約1,000人
(シニア、学生、外国人など)

活動2-4. 外国人からのいいね！が多かったサポーターの表彰・報告会実施

携帯の位置情報や条件によりマッチング

活動3-1. 相談員配置

活動3-2. 相談(問い合わせ対応)の実施

取り組み3. 相談窓口の設置

より困難な問題(労働問題、健康問題等)の支援が必要な場合には、JP-MIRAIアシストを紹介

取り組み4. 実績(評価)・課題のとりまとめと提言整理

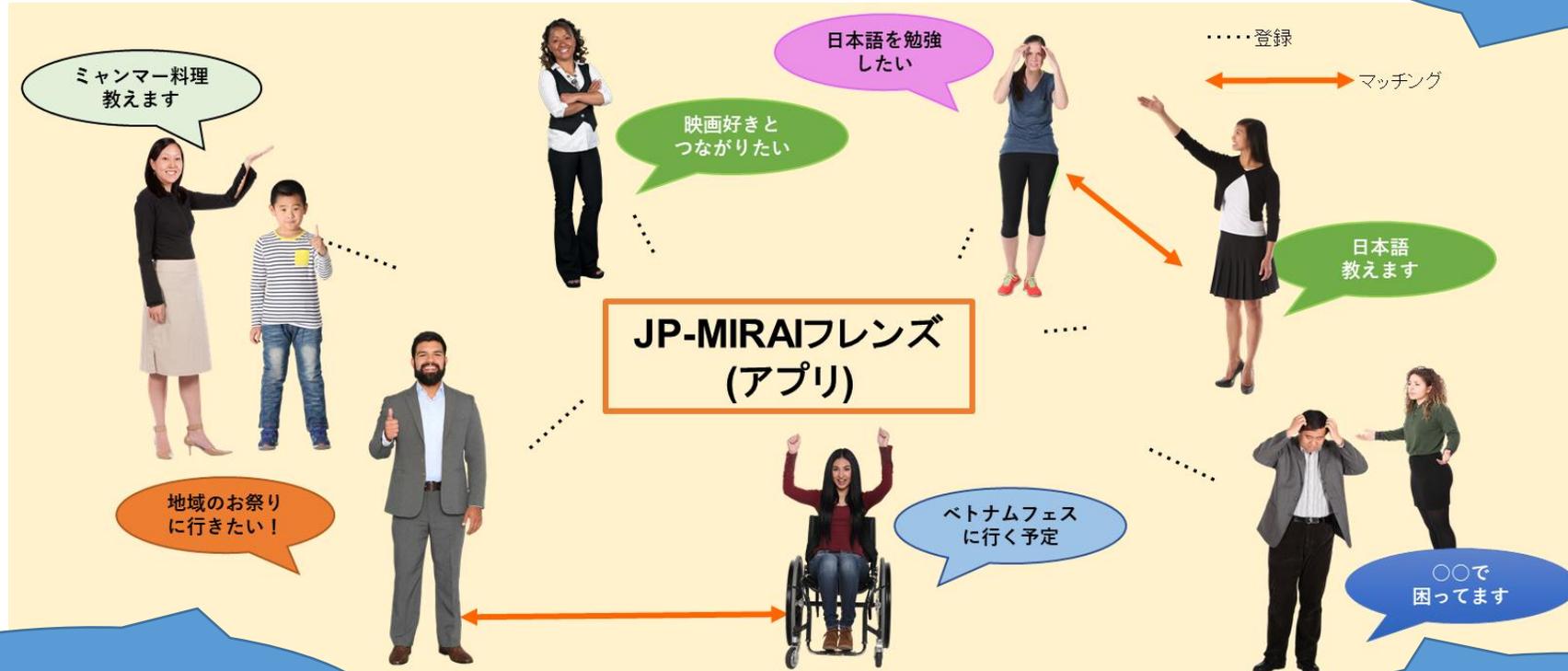
『デジタル基盤を活用したコロナ禍における困窮外国人支援 ～外国人／地域サポーター・ネットワーク構築事業』

愛称 『JP-MIRAIフレンズ』 ～より双方向のコミュニケーションツールとして運用

<背景・コンセプト>

外国人に対する各種アンケート調査で、「日本人の友人がいないのが残念」との回答が多数あり。団体に属していなくとも、「何かお役に立ちたい」という日本人が多い。外国人も頼られることによって、『自己肯定感』の向上・孤立防止

外国人にも助けを
もらう双方向の仕組み



空いた時間で出来る
支援・交流が可能

8月リリース予定
是非皆様もご活用ください

自治体や大学等との
連携も想定